

正誤表（達成状況評価）

37：富山大学

No.	頁数	誤	正	修正事由
01	p.13	以上のことから本中期計画は、五福キャンパスでにおいて	以上のことから本中期計画は、五福キャンパス <u>を</u> において	誤字があったため
02	p.28	(E) 平成 29 年度から、中央図書館において、	(E) 平成 <u>28</u> 年度から、中央図書館において、	誤字があったため
03	p.32	平成 30 年度に設置した大学戦略室において、	平成 30 年度に設置した大学戦略 <u>支援</u> 室において、	脱字があったため
04	p.32	大学戦略室による IR 結果を情報共有し、	大学戦略 <u>支援</u> 室による IR 結果を情報共有し、	脱字があったため
05	p.33	平成 30 年度から、IR 担当の学長補佐を室長とする大学戦略室において	平成 30 年度から、IR 担当の学長補佐を室長とする大学戦略 <u>支援</u> 室において	脱字があったため
06	p.33	また、IR 担当の学長補佐を室長とする大学戦略室において、	また、IR 担当の学長補佐を室長とする大学戦略 <u>支援</u> 室において、	脱字があったため
07	p.34,37	とみだい info	とみだい <u>i</u> Nfo	誤字があったため
08	p.63	(C)・・・富山県のアルミ研究の拠点化及び軽金属サイン業の拠点化・・・	(C)・・・富山県のアルミ研究の拠点化及び軽金属 <u>産業</u> の拠点化・・・	誤字があったため
09	p.65	(未記載)	<u>(C) 富山県の基幹産業であるアルミニウムについて、富山県と共同して本学研究者が、地元企業と研究開発（受託研究）を行うことを継続する。</u>	記載漏れがあったため

正誤表（達成状況評価）

10	p.65	(C)事業及び研究プロジェクトを実施により	(D) 事業及び研究プロジェクトの <u>実施</u> により	誤字があったため
11	p.65	(D)	(E)	誤字があったため
12	p.67	(A)・・・共用化候補機器の機器等について調査を行い、・・・	(A)・・・共用化候補 <u>機器</u> の機器等について調査を行い、・・・	不要箇所があったため
13	P69	(C)国際的な伝統医薬学研究の推進に向け、東南アジアを国際協力拠点・覚書を	(C)国際的な伝統医薬学研究の推進に向け、 <u>東南アジアを</u> 国際協力拠点・覚書を	不要箇所があったため
14	P70	(C)・・・現在の国際協力拠点協定・覚書締結機関及び部局間協定期間	(C)・・・現在の国際協力拠点協定・覚書締結機関及び部局間協定 <u>機関</u>	誤字があったため
15	P75	金沢支店	金沢支 <u>社</u>	誤字があったため